

4 5 第 4 回 英語分野 「メダカの腎臓の発生」

"Normal kidney development in medaka fish"

- (1) 目標 生物学習者に対して、腎臓に関する事柄を、英語による講義を受け、腎臓の発生について、理解を深める。

(2) 概要

ア 期日 平成 17 年 10 月 29 日 (土) 10:00 ~ 12:00

イ 場所 本校視聴覚室

ウ 参加生徒 普通科 2 年生生物履修者 17 名

エ 講師 Fedorova Svetlana (ロシア)

名古屋大学生物機能開発利用センター - 研究員

オ 日程・内容

(ア) 講義 (10:00 ~ 11:30)

前日に、キ - ワ - ドについて、プリント 1 枚、当日に 12 枚にわたるレジメを配布。

題「メダカの腎臓の発生」 パワ - ポイントを駆使し、腎臓の発生について、より原始的なものから、機能が分化して、進化していく様子を、図表、写真を多用して、わかりやすい英語で解説。途中 20 分ほどの休憩をはさみ、生徒は講義を熱心に受けた。

(イ) 質疑応答

なかなか生徒から質問が出ず、スヴェトラ - ナさんから質問を受け、生徒が答える場面が多かった。途中から、講演とは関係ない質問も多少あったが、積極的に質問をする場面が増えた。

(3) 事後指導

当日の質疑応答後、アンケートを実施、生徒の意見、感想を集約した。

(4) 成果と反省

本特別講演は、日本学術振興会 高田尚江様のご協力で実現した。当初、連絡に手間取り、実現までに予想していたより時間がかかってしまった。講義についても、事前に腎臓のことに関するキ - ワ - ドを用意してもらったのが前日になり、生徒に渡して事前学習をさせる時間が十分取れなかったことが反省点である。また図解や写真を多く載せてあるレジメも当日渡しになり、アンケートによると、専門用語が多く理解するのが難しかったと回答した生徒が複数いた。やはり事前の準備の必要性を痛感した。成果としては、講師の英語が、ゆっくりと話をされたということで、理解の差はあるものの全般的には好意的な感想が多く、英語で既習内容の講義を受け、「英語で講義を受けるのは、新鮮で楽しかった。」ということであった。



講演するスヴェトラ - ナさん



熱心に聴く生徒たち



参加者全員で